

平成 22 年度模型航空フリーフライト国際級(F1G,H,J)・HLG・LP 競技会要綱

平成 22 年 9 月 22 日

| | |
|-------------|--|
| 主 催 | 日本模型航空連盟 |
| 大会委員長 | 日本模型航空連盟 会長 落合 一夫 |
| 競技委員長 | FF 委員会 委員 高田 富造 |
| 競技役員 | FF 委員会委嘱 |
| 期 日 | 平成 22(2010)年 11 月 21 日(日)、雨天の場合は 11 月 28 日(日) |
| 会 場 | 大中田んぼ(滋賀県東近江市能登川町大中) |
| 種 目 | フリーフライト国際級 F1G,FIH,FIJ および HLG-A、HLG-B、LP (F1G,FIH,FIJ には国内級機体での出場は不可) |
| 参加資格 | 当日有効の模型飛行士登録者 |
| 申込方法 | 郵便振込み用紙に必要事項を記入して、期日までに下記に申し込むこと。 郵便振込み取り扱い口座番号 00990-0-154816 加入者名 今村 利勝 郵便振替払込請求書兼受領書を受付へ提示のこと。なお、いったん納入した参加費は理由の如何を問わず返却しない。 |
| 申込期間 | 平成 22(2010)年 10 月 1 日(金)~10 月 29 日(金) (消印有効) |
| 参加費 | 2,500 円(1 種目、2 種目は 3,500 円)、中学生および小学生は 500 円 |
| 規定・競技の方法 | F1G、H、J は FAI スポーツ規定に準拠し 5 ラウンドの競技を行う。同タイムの場合は決勝飛行を行い順位を決定する。最大計測時間は 2 分とする。 F1J のモーターランは 7 秒とする。また、状況によりラウンドの最大計測時間、モーターランを変更することがある。 HLG については、最大計測時間 60 秒の飛行を 1 ラウンドに 2 回を行い、飛行時間の長い方の飛行をそのラウンドの公式飛行として、5 ラウンドの総計で順位を決定する。タイの場合決勝飛行を行い、順位を決定する。 LP については 5 ラウンドの競技を行う。最大計測時間は 1 分とし、5 回の合計で順位を決定する。タイの場合は決勝飛行をおこなう。 決勝飛行は 13 時に開始する予定。 LP に関する特別規則：フリーフライト国内級規定 15 条に基づき特別規則を付加する。動力ゴムの重量 5 g 以下、折畳み及び可変機構を伴わない空転プロペラ使用。 |
| 受付・開会式・競技時間 | 6 時 30 分~7 時 10 分/現地受付。7 時 15 分/開会式。7 時 30 分/ラウンド制による競技開始。13 時決勝飛行開始。 ラウンドの時間等の詳細については競技会当日に発表する。 |
| 保安・損害賠償 | 人畜、土地、建物その他の物件に対し競技その他により損害を与え賠償が必要な場合は、当該者が全額を負担する。 |
| 機体検査 | 随時検査を行う。この検査で不合格の場合には、それ以前の記録は全て無効となる。 |
| 選手の責務 | 選手は計時員の補助員または計時員として計時に協力すること。 |
| 連絡先 | 各団体の FF 委員又は競技実行委員 今村 利勝 〒612-8495 京都市伏見区久我森の宮町 10-102 TEL 090-1155-0904 機体の規格、詳細な競技規定等についての問い合わせも上記へ |

振込用紙の通信欄に以下の項目を記入のこと

- ・ 種目： F1G、F1H、F1J、HLG-A、HLG-B、LP
- ・ JPN ナンバー